

PET がん検査 PET/CT

ご案内

静岡PETイメージングセンターでの『PET/CT検査』が受診しやすくなりました。

※静岡市静岡医師会健診センターは、静岡県立総合病院(静岡PETイメージングセンター)と健診提携を結んでいます。



PET(ペット)検査は、がんを検査する方法の一つです。
“Positron Emission Tomography”

ポジトロン・エミッション・トモグラフィーの略で、日本語では「ポジトロン断層撮影法」と訳されています。※写真はイメージ

検査種別	PET スペシャルコース	PET スタンダードコース	PET 単独コース
PET / CT 検査	○	○	○
診察(理学的所見)	○	○	
問診	○	○	○
身体測定	○	○	○
腹囲	○	○	
血圧	○	○	
心電図	○	○	
視力	○	○	
聴力	○	○	
血液検査(一般)	○	○	
血液検査(生化学)	○	○	○(血糖)
血液検査(免疫)	○	○	
血液検査(腫瘍マーカー)	○	○	
尿検査	○	○	
肺がん検査(胸部X線)	○	○	
胃がん検査(胃部X線)	○	○	
大腸がん検査(便潜血)	○	○	
腹部超音波検査	○	○	
肺機能検査	○	○	
眼底検査	○	○	
眼圧検査	○	○	
頭部MRI・MRA、頸部MRA検査	○	○	
胸部CT撮影	○	○	

◎各コースの受診は、事前に予約をお願い致します。

単独コースには、PET/CT検査に必要な検査項目を含みます。2019.10.1

「PET/CT検査」のメリット

※すべてのがん細胞を見つけれられるわけではありません。

- 精度の高いがん検査ができる
機能画像(PET)と形態画像(CT)の融合画像により詳細な情報が得られ、より見やすく、より正確に検査ができます。
- 様々な角度から診断できる
デジタルでデータが残り、様々な角度の断面や目的に応じた画像表示が可能です。
- 身体的な負担の少ない検査です
検査前に薬剤を注射いたしますが、それ以外の身体的な負担はありません。検査時はベッドの上で30分程度横になった状態のまま検査を行います。

特徴(原理)

「PET/CT検査」とは、「がん細胞が正常細胞に比べて3~8倍のブドウ糖を取り込む」という性質を利用し、放射性医薬品で「がん細胞に目印をつける」というのがPET検査の特徴です。がんの早期発見に役立つことがあります。また、がんの外形や大きさだけでなくその活動性も描出されるために、転移がんや再発のチェックにも有益です。

細胞の機能画像(PET)と形態画像(CT)をあわせることで、疑わしい部位の形や場所などをよりはっきり把握することが可能になりました。
※画像は「すい臓がん」発見の一例です。



